



柳沢兵部丞信俊夫妻の墓所

2017
10平成29年10月1日発行
発行／寄居町

編集／総務課

〒369-1292

埼玉県大里郡寄居町大字寄居1180-1

TEL 048-581-2121

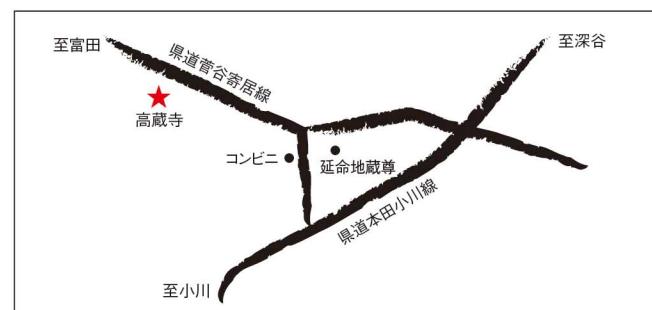
FAX 048-581-5100



今 市にある高蔵寺本堂の裏手に回ると立派な墓所が目に入ります。これは「鉢形城開城後の支配体制と武川衆との関わりを知る貴重な史跡」として、町の史跡に指定される柳沢兵部丞信俊夫妻の墓所です。墓所は、300年を越える年月で傷みが激しくなっていましたが、平成28年度に高蔵寺と檀家の方々の尽力で町の文化財補助金を活用した修復が行われ、とても綺麗な状態になりました。

さて、墓所に眠る柳沢信俊は、天文17年(1548)甲斐国(山梨県)の武士団「武川衆」の一員である青木家に生まれました。元々は、青木源七郎長俊と名乗り、武田家に従って数々の合戦で功績をあげたと伝わってい

ます。その功により、武田晴信(信玄)の「信」の文字をもらって信俊と名を改め、最終的には同じ「武川衆」である柳沢家の名跡を継ぎました。しかし、天正10年(1582)に武田家の滅亡という大きな転機が訪れたため、主家を失った信俊は徳川家康に従うようになります。天正18年(1590)の小田原合戦の後は、鉢形城の開城で領主を失った旧鉢形領の今市に知行をもらって移り住み、高蔵寺を開基しました。信俊は、慶長19年(1614)に今市の地で亡くなりますが、孫にあたる柳沢吉保は、江戸幕府の5代将軍である徳川綱吉の側用人として活躍し、後に大名へと出世を果たしたことでも有名です。現存する信俊の墓石には、信俊の百回忌に吉保と子の吉里が墓を改築したことが刻まれています。



親子 De 笑顔

子育て支援施設を利用された皆さんを中心紹介しています。



佐藤 正樹さん・愛里さん・彩愛ちゃん(1歳)

☺子育てのポリシー

子どもならではの創造力を大切にしています。一つのものや出来事から考えを深め、学べる子に育ってほしいです。また、たくさんの人の関わりを通して思いやりの心を育んでいくってほしいです。

☺お子さんが夢中になっていること

音楽に合わせて体を動かすことや、ボール遊びが好きです。親子でのヨガやストレッチ、ボール転がしなど、パパやママとのふれあいの中での遊びを楽しんでいます。



浅見 みゆきさん・莉依紗ちゃん(4歳3ヶ月)・美羽紗ちゃん(2歳2ヶ月)

☺子育てのポリシー

人の気持ちを理解できる心の優しい子になってほしいです。また、親子で一緒にさまざまな事に取り組み“共有すること”を大切にしたいと思っています。

☺お子さんが夢中になっていること

最近では、姉は妹に合わせ、妹は一生懸命弟のまねをしながら、おまごと幼稚園ごっこ、ぬいぐるみ遊びなどを二人で仲良く楽しむことができるようになりました。二人とも走り回るのも大好きで毎日ぎやかな我が家です。